

# やすらぎの家 鞍手便り

令和4年2月発行

ホームページは  
こちらから



社会福祉法人グリーンユープ  
やすらぎの家 鞍手デイサービスセンター  
電話 0949-42-5440



福岡県は新型コロナウイルス感染の蔓延防止重点措置が3月6日まで延長されました。ご利用者様も3回目のワクチン接種をすました方や実施日が決まっている方も増えてきました。オミクロン株の爆発的感染の拡大に、毎日ご利用者様の体調の変化を見逃さないように気をつけています。ご家庭でもどんな些細なことでもお知らせ下さい。



ぬいぐるみ「ま～こちゃん」はデイサービスのご利用者様のマスコットの存在。抱っこされたり、撫でてもらったり、おんぶしてもらったり...ご利用者様の気持ちを和ませ表情豊かにしてくれています。この日もご利用者Y様(95歳)から「おんぶさせて!」とお願いされました。満面の笑顔で嬉しそうに優しくおんぶされているY様に心が癒される時でした。その姿を見ていたご利用者U様(96歳男性)が「俺もおんぶしたい」と言われおんぶされると「背中が温いな～」とまた嬉しそうな表情でした。こんな、穏やかなほのぼのとした時間を過ごせる幸せをスタッフも日々感じています。



早いもので、もうすぐ3月。お雛様の行事の月です。2月からご利用者様に、ひな人形を作っていたらごとうと好きな色を選んでいただき、綿棒で糊をつけ人形の衣を作製中です。細かい作業ですが、丁寧に糊付けされています。どんなお雛様とお内裏様が完成するのか?3月号のやすらぎ便りを楽しみにお待ち下さい。



コロナウイルス感染防止のために、余儀なく外出機会が減り歩行能力の後退が心配されることから、「やすらぎの窓の小道」と称して手すりをもって自主的に歩行運動ができる場所を設けて、約1カ月半が過ぎました。無理なく楽しく歩いていただくとの思いで、壁には応援の写真が増えました。

101歳のS様は大谷翔平選手が大好き。「がんばって!」の応援を。アントニオ猪木さんからは「元気ですか!」と力ももらっています。愛犬と散歩されている93歳のT様は、愛犬カンちゃんの写真を貼って撫でていただいています。週5日ご利用の90歳のN様は自主的に意欲的に歩かれています。デイからご自宅まで4.8km。毎日の頑張りが見て分かるように、現在の歩行距離を絵で示し、デイを出発してご自宅に到着、現在折り返しデイに戻られています。また、歩行能力がある方は、つま先歩き、大股歩き、腿を高く上げての歩きなど、負荷をかけた歩行の声掛けを行っています。

